

再評価時再評価結果(平成24年度)

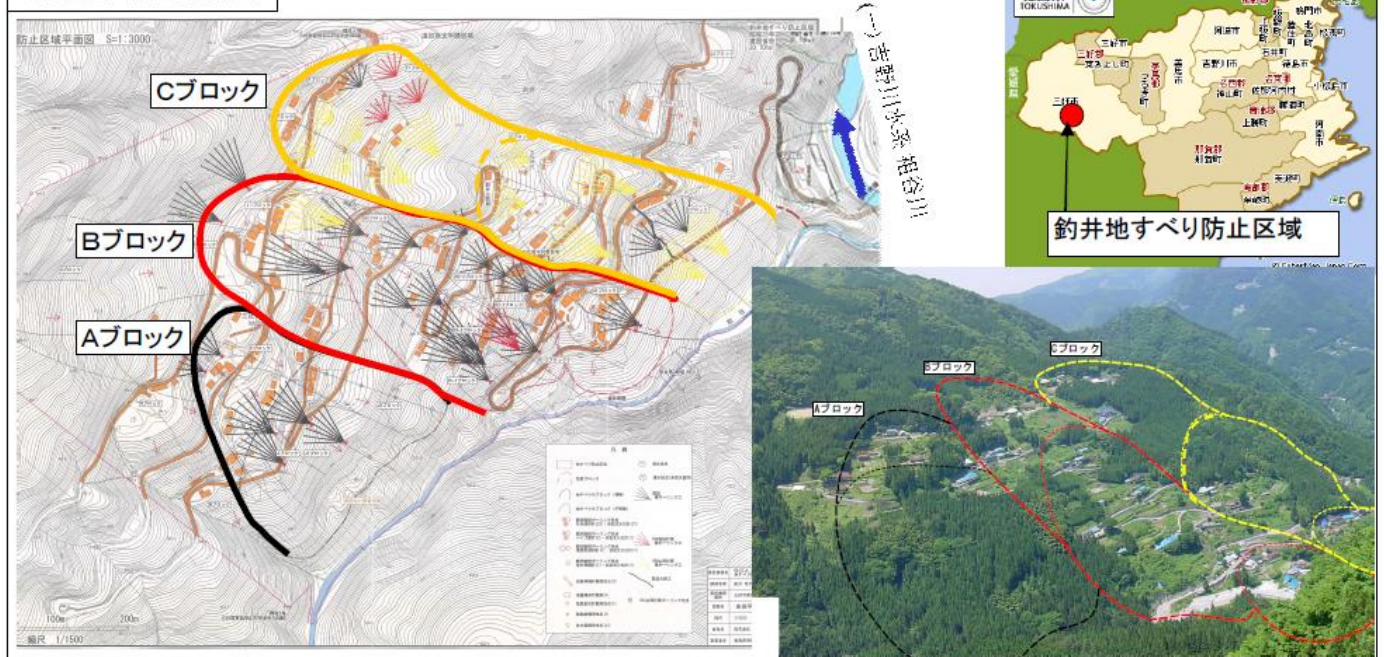
担 当 課 : 徳島県砂防防災課

担当課長名 : 岩野 泰三

事業の概要

事業名	地すべり対策事業	事業区分	地すべり対策事業(補助)	事業主体	徳島県
事業箇所	徳島県三好市東祖谷	箇所名	釣井地すべり防止区域		
事業概要	地すべり防止施設(横ボーリング排水工、水路工)				
事業の目的・必要性	釣井地区地すべり対策事業の目的は、地すべり防止施設等の設置により、人家、公共建物、河川、道路等施設の地すべり活動による被害を除去または軽減する事を目的とする。当地区の保全人家は30戸、地すべりにより市道や宅地に亀裂や沈下が生じており、早期対策の必要がある。				
総事業費	6億円				

位置図 計画概要図



事業評価結果

事業全体の投資効率性	基準年度	B/C	総費用		総便益	
	平成24年度	5.6	6.9億円	工事費・調査費	38.7億円	人家30戸、耕地、道路
事業の効果等	・人家の保全:家屋被害等の軽減 ・市道の保全:道路被害の軽減 ・耕地の保全:農作物被害の軽減 ・人身被害の軽減 その他、森林の公益的機能の保全、長期停電による生活への影響の軽減、生活用水の安定的な確保					
社会経済情勢等の変化	当地区では土地利用状況には大きな変化はないが、高齢化が進んでおり、自力では避難が困難な住民が増加しているため、地域の安全・安心の確保が重要な課題となっている。 さらに東日本大震災を契機に災害時要援護者を守る取り組みの強化が必要となり、切迫する南海トラフ巨大地震や地球温暖化等に伴う集中豪雨等による土砂災害への対策の要望が強くなっている。					
事業の進捗状況	Aブロックは施工完了し、Bブロックは平成25年度に完了予定である。全体は平成27年度に完了を目指している。 平成24年度進捗率は事業費ベースで77%である。					
事業進捗の見込み	H27年度完了に向けて、特に隘路なし。					
対応方針	継続					
対応方針理由	これまでの対策工は効果があり、残りのブロックについては地すべり兆候が継続しているため対策の必要がある。また、地元からの要望が高く、事業に対し協力的であり、事業進捗が見込めることから総合的に判断した。					

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。